答え 6月6日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



梅の日にちなんで「梅干しクイズ」

【第1問】梅干しのすっぱさのもとは、次のうちどれでしょう？

① 乳酸　② 炭酸　**③ クエン酸**

梅干しのすっぱさは、おもにクエン酸です。レモンのすっぱさも同じクエン酸。思い出しただけで口の中がじゅわっとしてきますね。

【第2問】梅干しを赤く色づけるのに使う葉は、次のうちどれでしょう？

① 赤じそ　② よもぎ　③ 桜の葉

赤じその葉を塩でもんで梅と漬けると、きれいな赤色になります。漬けたあとのしそを干して細かくしたものが「ゆかり」です。

【第3問】夏に、漬けた梅を日に干すことを何というでしょう？

① 寒干し　**② 土用干し**　③ 陰干し

夏の土用のころ、晴れた日を選んで三日三晩ほど干すといわれます。家の庭やベランダで、ざるに梅を並べた思い出はありますか。

【第4問】ことわざ「梅干しと〇〇は古いほどよい」。〇〇に入るのは？

① 着物　② お金　**③ 友だち**

長く漬けた梅干しは塩がなじんでまろやかに、長いつき合いの友だちは心から頼りになる、という意味です。

【第5問】「いい塩梅（あんばい）」の塩梅。もとは何のことでしょう？

① 塩と梅酢の味つけ　② 梅の花の咲きぐあい　③ 塩の値段

昔は、塩と梅酢（うめず）で料理の味をととのえていました。そこから、ほどよいぐあいのことを「いい塩梅」というようになりました。

【第6問】梅の花が咲くのは、ふつう何月ごろでしょう？

① 11月ごろ　**② 2月ごろ**　③ 5月ごろ

梅は、まだ寒い2月ごろから咲きはじめ、春を知らせる花といわれます。花が終わって、6月ごろに実が大きくなります。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生
© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます